

GIFT A / 参加者全員配布

コピペで使える Claude Code プロンプト集

20本

LP 用 5 本 & EC ページ用 5 本 & 業務自動化用 5 本 & 記事量産用 5 本

使い方：3 ステップで完了

01

[] を書き換える

角括弧の中をあなたの情報に
差し替えるだけ。
5～10 分で完了。

02

Claude に貼り付け

Claude Code の入力欄に
そのまま貼り付けて実行。
数十秒で生成される。

03

確認 + 微調整

生成物を確認し、
「もっとシンプルに」など
追加 1 行で調整可能。

心得 3 つ — 完璧主義を手放す / [] を全部埋める / 困ったら再依頼

ジャンル 1 : LP 用 プロンプト #1~#2

PROMPT #1 / 汎用 LP (1 分で 1 枚)

[商品/サービス] のランディングページを作って。

- ターゲット : [誰向け]
- USP (独自価値) 3 つ、箇条書きで
- "今すぐ買う" CTA を 2 色
- 決済 Stripe リンクを仮で
- HTML 1 ファイル (ブラウザで開ける形式)
- スマホ / PC 両対応

PROMPT #2 / 整体院・サロン系

[院名] [院/サロン] の LP を作って。

- ターゲット : [客層と地域]
- 雰囲気 : 和モダン (指定があれば変更)
- Hero : 大きな見出し + 予約 CTA
- 中段 : 「3 つの強み」「Before / After」
「料金」「アクセス」
- LINE 予約ボタン (href="#" で仮置き)
- HTML 1 ファイル

※ [] の中身を埋めて使う / そのままコピーして使えます

ジャンル1：LP用プロンプト #3～#5

#3 / パーソナルジム

[ジム名] の LP を作って。

- ・ターゲット：[年代 × 目的]
- ・Hero：「[体験価値]」
- ・3 ヶ月後の Before / After
- ・料金：3 段階
- ・体験予約：氏名・メール・希望日時

#4 / スクール・講座

[講座名] の LP を作って。

- ・ターゲット：[受講生ペルソナ]
- ・キャッチ：[ベネフィット]
- ・講師紹介：経歴 3 行 + 顔写真
- ・カリキュラム：5 章
- ・受講生の声：3 件
- ・申し込み CTA

#5 / 多業種テンプレ

業種 [業種名] の LP テンプレを作って。

- ・5 セクション構成
Hero / 特徴 / Before-After /
料金 / 予約
- ・CSS は :root で変数管理
- ・注釈コメントで差し替え箇所を明示

→ すべてのプロンプトは「[] を埋めるだけ」で動きます

ジャンル 2 : EC ページ用 #6~#7

PROMPT #6 / Amazon 商品ページ

Amazon 用の商品紹介コピー（HTML）を作って。

- ・ 商品名：[商品名]
- ・ ターゲット：[客層]
- ・ USP を 5 つ、箇条書きで
- ・ HTML 見出し：h1 商品名 / h2 主要 USP
h2 使い方 / h2 FAQ 3 件
- ・ 箇条書きは短くテンポよく
- ・ 2,000 字前後

PROMPT #7 / Shopify 商品ページ

Shopify 用の商品ページ（HTML）を作って。

※Liquid 形式でなくて OK のプレビュー版

- ・ 商品名：[商品名]
- ・ キャッチコピー：[20 字以内]
- ・ 価格：[¥〇,〇〇]
- ・ ギャラリー：5 枚プレースホルダ
- ・ バリエーション：色 / サイズ / 素材
- ・ "カートに追加" ボタン大きめに

月 10 件の量産ペース = 月 5 万円コースへの最短距離

ジャンル 2 : EC ページ用 #8~#10

#8 / 楽天商品ページ

楽天用の商品ページ HTML を作って。

- ・商品名 : [商品名]
- ・強調 USP : [独自価値]
- ・バッジ : ポイント還元 / 送料無料
- ・中段 : お買い物ガイド / Q&A
- ・下段 : レビュー 星評価 プレースホルダ

#9 / 量産 (5 件一括)

以下の 5 商品に対して Amazon HTML を同時量産 :

1. [商品A] / ペルソナA
2. [商品B] / ペルソナB
3. [商品C] / ペルソナC
4. [商品D] / ペルソナD
5. [商品E] / ペルソナE

各 1,500 字 ・ 共通フォーマット

#10 / SEO キーワード抽出

[商品名] の SEO キーワード 30 個を抽出 :

- ・ Big / Medium / Small に分類
- ・ 各 KW の検索意図を 1 行で
- ・ タイトル案 × 3
- ・ meta description 案 × 2
- ・ Markdown 表形式で出力

EC ページ × 量産 = 不労所得の原型

ジャンル 3 : 業務自動化用 #11~#13

#11 / Excel 自動整形

添付の Excel を見て以下を実行：

1. 列名とデータ型を確認
2. 月別に集計
3. 売上上位 5 商品を抽出
4. 折れ線グラフを 1 枚
5. HTML 1 ファイルで出力

※pandas なければ csv モジュール

#12 / PDF → CSV 変換

PDF を CSV に変換する Python スクリプトを作っ
て。

- ライブラリ：pdfplumber
(なければ PyPDF2 フォールバック)
- 使い方：CLI + GUI (ドラッグ&ドロップ)
- エラー処理：暗号化 / 画像 / 空ページ
- README.md 同梱

#13 / ニュース収集

指定 URL リストから最新記事の
タイトルと要約を抜き出す Python スクリプト：

- requests + BeautifulSoup
- レート制限：1 秒/リクエスト
- CSV 出力：title, url, summary,
published_at
- 使い方：python3 scrape.py urls.txt

単価 10K~100K / 件 — 収益ルートの "上級編"

ジャンル 3 : 業務自動化用 #14～#15

PROMPT #14 / 予約自動化

Google カレンダー + LINE / Slack で
"予約が入ったら即通知" するスクリプトを作って。

- ライブラリ : google-api-python-client
- 通知 : LINE Notify or Slack Incoming Webhook
(環境変数で切替)
- 1 分ごとにポーリング (cron 設定手順も)
- テスト用 fixture を含める

PROMPT #15 / 売上メール自動送信

毎朝 6 時に前日の売上を Discord に通知 :

- データソース : SQLite or CSV
- 集計 : 前日 / 7 日 / 30 日
- 出力 : コードブロック風 Markdown
- cron / launchd / GitHub Actions の
3 パターンで運用手順を README に

"毎日 30 分が手作業" から卒業する

ジャンル 4 : 記事量産用 #16～#18

#16 / SEO 記事

KW「[キーワード]」で SEO 記事 (MD) を 1 本書いて。

- ・ 想定読者：[ペルソナ]
- ・ 文字数：3,000 字前後
- ・ 構成：h1 / リード / h2 × 5 /
まとめ / FAQ 3 件
- ・ 口調："です・ます"
- ・ 出典：[要出典] でプレースホルダ

#17 / note 記事

note 用記事を 1 本書いて。
テーマ「[テーマ]」

- ・ 想定読者：[ペルソナ]
- ・ 文字数：2,000 字前後
- ・ 冒頭：共感から入る
- ・ 中盤：3 セクションで深掘り
- ・ 締め：読者への問いかけ

#18 / SNS 投稿 10 本

[テーマ] で X 投稿を 10 本書いて。

- ・ 1 投稿 = 140 字以内
- ・ フック 5 タイプ
(数字・問い・結論・反論・共感)
× 2 周 = 10 本
- ・ ハッシュタグ：テーマ関連 2～3
- ・ 表形式で出力

SEO + note + SNS の "三位一体" で 3 ヶ月後月 1～5 万円

ジャンル 4 : ブログ目次 + リライト

PROMPT #19 / ブログ目次 10 本分

「[テーマ]」のブログ記事 10 本分の構成案：

- タイトル案 / 想定文字数 / 想定読者
- 含めるべき h2 を 3 つ
- 差別化ポイント
- 表形式 (Markdown)
- 短期で書ける順：初週 3 / 2 週目 4 / 3 週目 3

PROMPT #20 / 既存記事リライト

添付ブログ記事を読んで以下を実行：

1. SEO 改善点 5 つ
2. リード文 3 パターン
3. h2 を検索意図順に並べ替え
4. 内部リンク 3 箇所追加
5. 改善版を article-improved.md として保存

心得 3 つ

- ✓ 完璧主義を手放す — "まず 1 枚出す" が最大の価値
- ✓ [] を全部埋める — 角括弧が残ったままだと意図が伝わらない
- ✓ 困ったら再依頼 — 「もっとシンプルに」「色を変えて」は追加 1 行

配布：Slack / Email 添付 — 今日の夜までに